

平成29年度 都市農村共生・対流総合対策交付金
事業実施主体 評価一覧

【「農」を活用した医療・福祉との連携】 1件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階					評価	評価コメント
				H25	H26	H27	H28	H29		
沖縄	沖縄県	北中城村	NPO法人サポートセンターゆめさき	—	—	●	●	■	A	調理体験活動やイベント活動、村内事業所と児童生徒との交流を継続的に実施をし、地産地消の周知を絡めて地域間交流を実施した。 資金繰りの厳しさから雇用の目標は達成できなかったものの、交流人口、売上、イベント・体験活動については、目標を達成した。 これまでも長年にわたり地域の教育と福祉に取り組んでおり、地域社会への貢献度も大きいと認められるので、今後も活動を続けていただきたい。

(注1) 「事業実施段階」の凡例： ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分： A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

【平成29年度都市農村共生・対流総合対策交付金の評価概要】

○「農」を活用した医療・福祉との連携、「食」の提供を通じた学校・企業との連携、集出荷等を通じた地域内外への連携
・特定非営利活動法人サポートセンターゆめさきの最終評価を行った。自己資金での運用で大きな活動はないが、児童との継続的な交流、地産地消の周知を絡めて交流活動などを行っており、地域社会への貢献度も高く評価する。

【平成29年度都市農村共生・対流総合対策交付金評価委員会の議事概要】

【評価委員会】

1. 日 時 平成30年9月19日(水) 14時00分～16時00分

2. 場 所 沖縄総合事務局 会議室

3. 出席者

・評価委員会委員 2名 (五十音順)
幸喜 徳子 沖縄石油ガス株式会社代表取締役会長
杉村 泰彦(委員長) 琉球大学農学部准教授

・評価委員会事務局
沖縄総合事務局 3名

4. 議事概要

1) 都市農村共生・対流総合対策交付金の評価について

・「農」を活用した医療・福祉との連携の各実施団体の評価内容(案)について、委員からの意見聴取を行った。

2) 農山漁村振興交付金の評価結果(案)の取りまとめ

・上記1)の結果を踏まえ、「農」を活用した医療・福祉との連携について、公表用評価コメントを様式に取りまとめた。

5. 評価委員会委員の主な意見

NPO法人サポートセンターゆめさきは今年度で対象期間が終了するが、長年に渡っての実績があり、地域社会への貢献度も高い。今後も児童生徒との交流を継続的に実施し、地域間交流を大切にしていきたい。